

平成29年7月21日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(65回公演)報告

29.7.20 介護療養型老人保健施設アルメリア 深谷市人見

今日の公演先は初めて訪問する施設です。午前中久しぶりに「くまびあ」で練習しました。舩田さん不参加の初めての公演で、舩田さんが担当していた「南京玉すだれ」の口上は、どのように公演するかを打ち合わせ、4人で手分けてする事に決まり何回も練習しました。「くまびあ」の食堂で昼食をし、13時40分に公演先の深谷市人見に向かいました。途中何時も使っていた「飾り」が無かったので急遽「ダイソー」で調達しました。13時30分に施設に到着し、事前に連絡していた久保田さんの迎えを受け着替えの部屋に案内されました。公演は14時からです。予定時刻前にお客さんも準備ができたので、橋本さんを先頭に拍手を戴くなか入場しました。今日の方々はデイサービスの方々約50名と職員の方15名ほどの大勢で広い会場で行われました。

先ず担当者の方から短い挨拶があり、その後マイクを戴いて公演が始まりました。最初の「南京玉すだれ」の口上は午前中に練習したので難なく無事終わりました。各人自己紹介をしてから、「玉すだれ」の動きの話をし、得意技を披露して次の「きよしのズンドコ節」に移り演じました。栗原さんと根岸さんを中央の位置に、橋本さんと村田は両脇で演技をしました。「玉すだれ」に触れるコーナーでは、デイの方々大きな円形に開いた「玉すだれ」の両脇を持ってあちこちで笑顔で写真に収まっていました。「サザエさん」体操では6人の職員とデイで来ている飛び入りの人をまじえ会場にいる全員で体操をして大いに盛り上がりました。最後は「東京五輪音頭」で、50分を越える公演が終わりました。公演終了後「あねとす病院」での公演日程の打ち合わせを行って施設を後にしました。





